

ほ場に基腐病菌を「持ち込まない」対策の徹底 — 基腐病対策は健全苗の確保から —

1 種いも伏せ込み育苗(種いもを用いた育苗)

種いもは、蒸熱消毒等を行った**健全ないも**を使用しましょう！

(1) 温度

- ・ 種いもの伏せ込み直後から萌芽までの床温は28～33℃
- ・ 萌芽後の気温は昼間25～30℃, 夜間15℃

※ 苗床の低温は、種いも腐敗の原因となるので注意

(2) ポリマルチの除去

- ・ 種いもが萌芽し始めたら、日焼けを起こしやすいので、ポリマルチに穴をあけて芽を出し、萌芽揃い後は直ちに除去

(3) かん水

- ・ 床面が乾かないように、温暖な日の午前中にかん水

(4) 異常株の抜き取り

- ・ 異常が見られる株は、種いもごと抜き取り処分(萌芽せず腐敗した種いもも同様)

栽培ほ場で様々な対策を講じていても、**感染苗を持ち込むと、その効果は十分に現れません。**
健全苗の生産は、防除対策の基本です！



種いもを伏せ込み、十分にかん水



ポリマルチで覆い地温確保, 保水



1～2月の伏込みはハウス+トンネル

2 バイオ苗育苗(茎頂培養苗育苗)

(1) 温度

- ・ 気温は、昼間30℃, 夜間20℃を目安に管理

(2) 定植とかん水

- ・ 挿し苗増殖用の苗は、下2節を育苗床に挿し定植
- ・ 床土が乾かないように、温暖な日の午前中にかん水

基腐病に弱い品種から**強い品種に変更**すると、発生**の軽減が期待できます！**
収穫時に腐敗いもの割合が1割以上あったほ場は、連作を避け、他の作物を作付けしましょう！

3 基腐病抵抗性品種の導入

※県農業開発総合センター「普及に移す研究成果」より

| 抵抗性 | 原料用 | 加工用 | 青果用 |
|-----|----------------|---------------|----------------|
| 強 | こないしん | | べにひなた, 種子島ゴールド |
| やや強 | みちしづく, ジョイホワイト | | べにまさり, ベニハヤト |
| 中 | シロユタカ | | |
| やや弱 | コガネセンガン | | ベニサツマ, べにはるか |
| | シロサツマ, こなみずき | 高系14号, アヤムラサキ | 種子島ろまん |
| 弱 | ダイチノユメ | | 安納紅, 安納こがね |

ご不明な点がございましたら、お近くのサツマイモ基腐病対策プロジェクトチーム(事務局: 地域振興局・支庁農政普及課)にご連絡ください。

※本資料は生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業(01020C)」「戦略的スマート農業技術等の開発・改良(SA2-102N)」の成果を活用しました。